

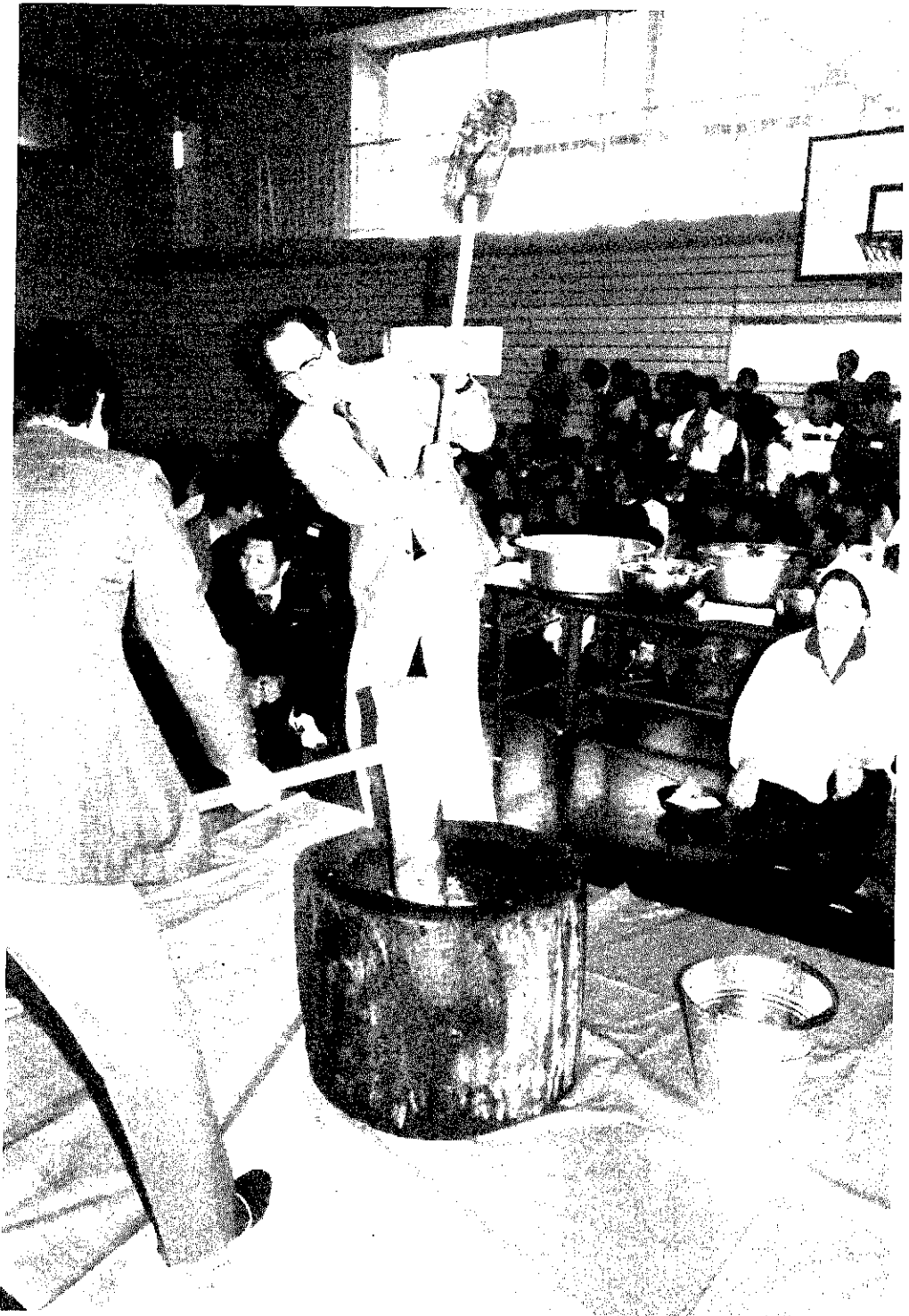
広報 まき

1981
11 / 25
第376号

発行／新潟県巻町 編集／企画課 毎月2回 10日・25日発行

お父さんの モチツキ

巻南小で父親学級



仕事で忙しいお父さんからも学校での我が子の様子を見て
もらおうと、巻南小学校（成田彬校長、児童九百七十一人）
では十一月十五日午前、六百人の父兄を集めて「父親学級」
を開きました。
・時間の授業参観のあと、体育館で、足早い「モチツキ大
会」を父子そろって楽しみました。

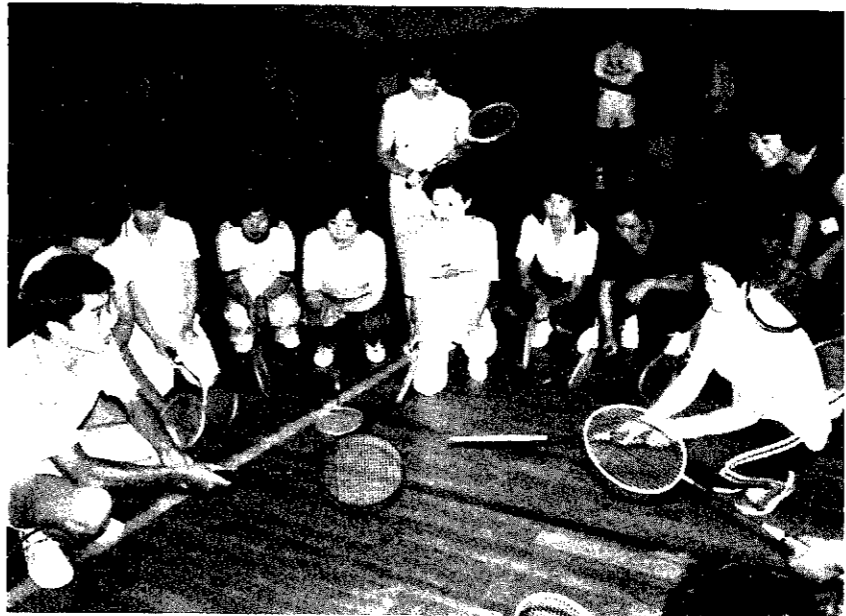
人 □ 28,983(+47)
男 14,188(+20)
女 14,795(+27)
世帯数 7,478(+15)

10月31日現在
()内は前月比

いい汗かいて若がえり

婦人スポーツ教室 自主的にクラブ活動 終了後の主婦たちが

町体育課では「家事の合い間に仕事のあとに体力づくり」をキャッチフレーズに、七月から十月までの毎週木曜日、「婦人スポーツ教室」を町営体育館で開きました。種目は卓球(昼・夜)、バドミントン(昼・夜)、体力づくり(夜)の三種目で、いずれも親しみやすいもの。週一回、しかも気軽に参加できることから、三種類の参加者は各教室とも、十五人から三十人と、定員を五、六人オーバーするほど人気が集まりました。



△体育指導員のアドバイスに熱心に耳を傾ける婦人たち

三カ月間、体育指導員の指導によって技術の基礎づくりを行い、十一月十二日にはバドミントンと卓球の親善スポーツ大会で、練習の成果を競い合いました。婦人スポーツ教室終了後も、続けてやりたいという婦人も多く、バドミントンと体力づくりではクラブをつくって、自主的な活動を始めました。参加者は家に閉じ込められがちで、平均年齢は三十五、六歳、早い話が「若がえりクラブ」です。「家事と違って、体をかなり使いたい汗もかくことができるので、ストレス解消にはバツグン」と語るのには、初めて婦人スポーツ教室に参加した三十七歳の主婦の方。夕食の仕たくを早めにすませてトレーニングウェアで町営体育館へ。雨風の日にはちよつとおっくうだけれど、体育館に着いてしまえば、あとはもう楽しいばかり。同年輩の人たちとも知り合うことができ、和気合々と雑談も楽しめます。技術をマスターすることよりも心と体の健康づくりがなにより。軽くウォーミングアップして練習に入ります。バドミントンのラケットさばきも上手になりました。球を追ってコートの中を五、六

分ほど動き回ると、顔に汗がにじみ、やがて顔もピンク色に上気してきます。一方、体力づくりのクラブではランニングの後、マットを敷いての背筋や腹筋運動、ヨガの要素を取り入れた体操、さらに平均台を使って体のバランス感覚を養う体操。スポーツに熱中する主婦の皆さん、ホントに年より四、五歳若々しく見えるから不思議です。ともかく、このクラブ活動はいい汗かいて「このごろ体の調子も良い」と好評です。

文化会館で「巻町表彰式」 二十人、六団体を表彰



巻町表彰式が十一月十一日、文化会館大ホールで行われ、三十人六団体が表彰を受けました。式典に入る前に、スライドとナレーションによる被表彰者一人一人の横顔の紹介があり、会場正面の大スクリーンに次ぎ次ぎに映し出されると、出席した三百人の来賓席から、祝福の大きな拍手が送られました。式典では、舞台にのぼった被表彰者が感慨も新たに、高野町長から表彰状と記念品を受け取りました。

第21回巻町豚共進会開かれる

肉豚の部 一等に小林 等さん(松野尾)

町主催の第二十一回巻町豚共進会が、さきごろ行われました。

肉豚の部は十月二十九日に長岡市枝肉センターで、種ブタの部は十一月五日に飼育農家の豚舎を巡って、それぞれ品評会形式で実施されました。

この共進会は、豚の産肉能力と生産技術の向上を図りながら、品質の均一化と畜産経営の安定助長をめざしているものです。

審査は、中央家畜保健衛生所や巻農業改良普及所、農協、農振協

などの技術員によって行われ、全般的にまずまずの成績ということでした。

成績は次のとおりです。

- 〔肉豚の部〕
- ▽一等：小林等さん(松野尾)
- ▽二等：河村大作さん(松山)
- 〔経産豚の部〕
- ▽一等：本田哲夫さん(馬場)
- ▽二等：小林等さん(松野尾)
- 〔未經産豚の部〕
- ▽一等：伊藤哲夫さん(馬場)
- ▽二等：小出……さん(松野尾)



△長岡市枝肉センターでの審査風景

豚の飼育にも

ローテーションを組んで

ところで、町で豚の飼育をしている農家は現在三十九戸。このうち、農業の複合経営をめざして本格的に取り組んでいる農家が十戸あります。主に松野尾地区と漆山地区の農家で、一戸当り種豚が十、二十頭、飼育豚が八十、二百頭といったところ。専業は一戸で三百頭以上飼育しているということ。豚の種類はランドレースやハンブシャーなど血統書つきが多いということ、飼育はプロ野球の投手並みにローテーションを組んで行われています。

ふとらせてから市場に出荷します。うまい人で、年一回転をこなすといわれています。さて、飼育農家にとって一番頭がいたいのは、枝肉の価格が低迷していること。百キロの豚から約七十キロの枝肉が取れますが、春先に一キロ当り七百円を維持していたのに、秋に入ってから輸入肉などに押されて、市場は供給過剰ぎみで一キロ当り六百円弱、頭四万円から四万二千円くらいにかなりません。アメリカから輸入の飼料穀物も値上がりしているところから、飼育農家は「早く市場価格が持ち直さないか」と願っています。

巻農業高等学校

献血功勞で 県知事から感謝状

巻農業高等学校(河面正猪校長、生徒数674人)では、56年度献血功勞として10月23日新潟市白山会館で、県知事から感謝状が贈られました。

同校の献血協力は昭和50年からで、当時、「輸血用血液が不足している」という話を聞いた生徒会保健部が中心となり、全校に献血を呼びかけたのが始まり。

以来、献血は学校行事にも組み入れられ23年生を主体として献血に応じる生徒が増え53年には日本赤十字社から表彰、昨年度は半数近くの生徒が協力しました。

「うちの生徒は人がいいものですから」と語る河面校長の言葉には、地域社会とのつながりを大切にしながら明日の農業者を育成しているという、同校の誇りと自信がうかがえます。

今年度の献血は1月を予定しているということで、12月に入ると保健部員が校内放送で全校生徒に呼びかけるとともに、学校長名で父兄から(生徒の)協力同意書ももらって実施することになっています。1月の献血は献血車「ゆうあい号」が同校に出向いて、2日間にわたって行う予定です。

※なお、今回巻農業高校のほか、北日本食品(株)も献血協力で日本赤十字社新潟支部長から感謝状を受けました。

好評だった

アマチュア無線教室

町のアマチュア無線技師11人が、このほどクラブをつくり、初めての無線教室を11月14、15日の両日公民館で開き、中・高校生や若者の人気を集めました。

当日はアマチュア無線用の通信機を使って、国内や外国との通信を試みたり、初心者向け相談コーナーや、展示物コーナーも設けました。





△ひさしぶりの大漁に思わず顔がほころぶ。大漁旗を高々とかかげた。



△漁協にサケを水揚げし、重量をはかる。このぶんなら夕方の漁も期待できそうだ。



◁両手にサケ、こちよい疲労だ。



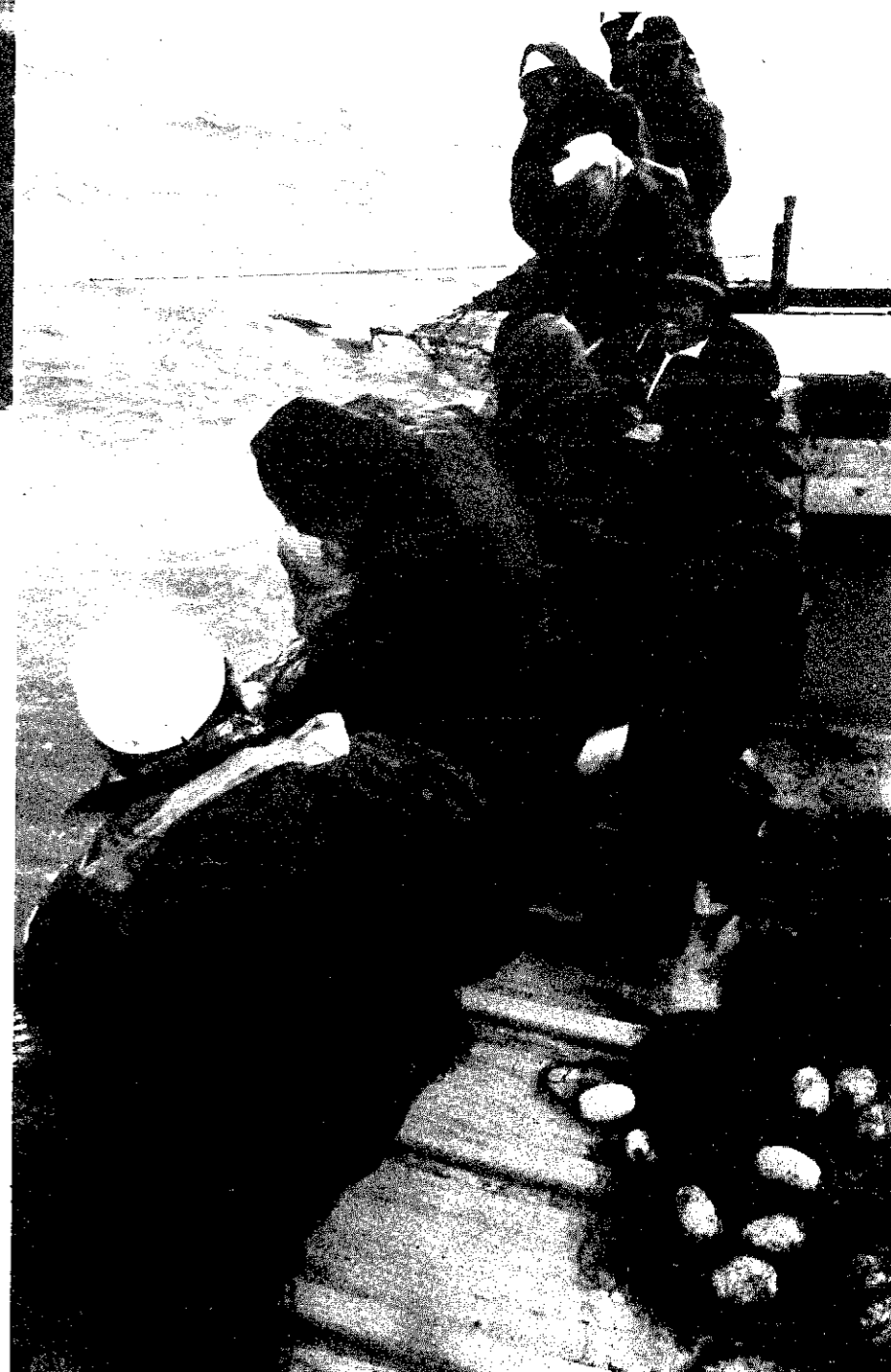
△網を引く手がずっしりと重いとれたサケが船底を元気よくはねる。

いまサケ漁は終盤の追い込みに入っています。十一月十日の五ヶ浜。空は鉛色の雲で厚くおわれ、風速十級、海は白い波頭を見せ、ときおり横なぐりの雨が海面をたたく。「サケ漁は西風で海も少し荒れたほうがいい。」黒いカッパ姿の漁師十人が、新昇丸(五ト)に乗り込みました。陽に黒く焼け、深くシワを刻んだ顔、顔。平均年齢は五十歳を越える海の男たち。ドッドドッドとエンジン音を轟かせ、新昇丸は沖合い三百メートルに仕掛けた小型定置網に向けて荒波を切って進みます。「いる、いる」と船首から叫ぶ声。一段と激しくなる雨。全員が左舷に集まり網を引く。「そっち(網を引くのが)早いぞ、もっとゆっくり。」船尾の方から声が飛ぶ。海面がアワ立ち、幾匹ものサケの背が見えます。ズッシリとした手がたえ。脂の乗ったサケがつきつきと網から船へ移され、船の中で銀色のうろこを見せて飛びはねます。「さあ、もう一カ所だ。」久しぶりの大漁に声も弾んでいました。

写真ルポ

冬のサケ漁

— 巻漁協・五ヶ浜 —



一日も早く

日本の生活に慣れたい

中国吉林省 有坂さん親子から帰国した

有坂一郎さん親子四人が九月二日、中国吉林省(旧満州)から巻町に引き上げてきてから三カ月近くになります。親子は十一区のアパートに暮らしてあり、言葉や生活習慣の違い、一郎さん(四十五歳)の就職、奥さんと子供の国籍、子供の教育など山積する問題を抱えながら、一日も早くこちらの生活に溶け込もうと努力しています。幸いアパートの隣の部屋には、藤均さんが住み込み、二男の金林君(十四歳)については、出生に溯って日本国籍が認められる可能性が強く、現在、法務局に申請中です。日本に引き上げるため、まず有坂さん夫婦は、金山君と金林君の二人を学校に上げることから始めたそうです。中国では義務教育制度がなく、まして農村地帯では「百姓の子に学問はいらぬ」という風潮も根強く残っています。しかし、引き上げの際の手続きにはせひとも二人の子供の「読み書き」の力が不可欠だったのです。中国では金山君は中学二年生、金林君が小学四年生。二人は、十月中旬から十二月十二日まで週三回、新潟市社会福祉センターの日本語教室に通っています。級長だった金山君は、一日も早くこちらの中学校に入学したいと話しており、相談を受けた町教育



写真前列左側から内藤均さん、有坂一郎さん、奥さんの黄桂芝さん、後列左側が二男の金林君、右側が長男の金山君

こともないことから、適職に付くことが今のところむずかしい状況ですが、なんとか来春をメドに就職しようとして、内藤さんと先に引き上げてきた弟の弘さんなどと検討しています。国籍については、奥さんの黄桂芝さん(四十九歳)が中国人であるため、帰化申請には五年以上の在住が最低必要だということです。ただ、長男の金山君(十六歳)と二男の金林君(十四歳)については、出生に溯って日本国籍が認められる可能性が強く、現在、法務局に申請中です。

日本の生活にとまどう毎日

相談役の内藤均さんは金山君と筆談で意思を交し、金山君を通して家族とコミュニケーションを図っています。衣食住のすべてが中国での農村生活と違っているため、笑うに笑えない失敗談も多いと内藤さんは説明します。帰国して間もない頃、一郎さんが「ぎゅうす」を買いに出かけ、一万円札を出したところ八千八百円のおつりを渡され、「コンナニイライナイ」といって、店の人を困らせたこともあったそうです。お金の価値感がわからないという以上に、向うでは衣料や食料が配給制のため、お金を使った経験がなかったということです。

委員会では、早い時期に二人を中学校の一年生のクラスに編入し他の生徒と交わりながら、日本語を習得してもらうことにしています。十一区のアパートに移ってからのことですが、近くのスーパーの特売で買ったタマゴを、一郎さんと奥さんがさっそくゆでて五個ずつ食べたことがありました。「いま食べておかないと、食べられないかも知れない」という中国での「食いだめ」の生活意識がそうさせたものと思われそうです。有坂さん親子がこちらの生活にとまどうているのも、中国北部での農村生活が想像以上につつましいものだったからです。ガス、水道、テレビ、冷蔵庫、車などのある生活、食糧が豊富で医療施設も整い、トイレがあり、風呂にも入れる日本での生活は、有坂さん親子の言葉で表現するなら「テンホウ」(中国語で良いという意味)であり、同時に「せいたく」なものです。ガス栓をひねるのが怖かったという奥さん、それに金山君の二人は、一時ホームシックにかかってしまいました。いまではずいぶんと元気になりました。二男の金林君は、見るもの聞くもの全てがめずらしく、晴れた日には自転車に乗って、漆山まで足を伸ばすということです。

国民年金・保険料は所得税の控除対象に

今年かけた国民年金の保険料が、税金の控除対象になることをご存知でしょうか。

これは、保険料が「社会保険料控除」の扱いを受け、今年の所得から差し引かれることによって、所得税が減額されるからです。また、家族がかけた保険料も控除対象となります。

《控除される額》

今年1月から12月まで保険料をかけた場合、次の金額となります。

▶定額保険料をかけた人は51,810円(定額保険料は56年1月から3月まで1ヶ月につき3,770円、56年4月から12月までが4,500円)

▶定額保険料と付加保険料を合わせてかけた人は、56,610円。

(付加保険料は56年1月から12月まで1ヶ月につき400円)

※なお、前納保険料、未納保険料をかけたときも控除対象となります。

くわしくは、役場住民課国民年金係へお問い合わせください。

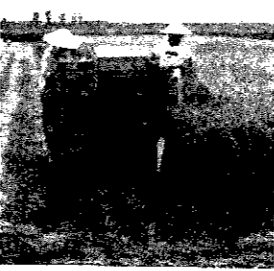
作業停電

▶12月21日(日)午前9時から午後1時まで、松野地、越前浜の一部。

▶12月23日(水)午前9時から午後1時まで、越前浜の一部。

▶12月24日(木)午前9時から午後1時まで、五ヶ浜の全部。

農業の更なる



天に向って語れ

巻町農業振興協議会 西村 欣策

十一月八日に、第二臨調顧問の本内信胤先生を迎えて、新農村建設同志会の、新潟県大会を催した。北越農事さんをはじめ、各方面の絶大な協力で、盛大な会合になったことは、言葉では言い現わせないほどありがたかった。それは、遠く静岡県や千葉、長野、もつと遠く四国の香川県からも、集って来られた人たちが、満足して帰られたからである。

さて、その中で、メイン講師の本内さんは、淡々として所懐を披(ひ)れきされたが、八十三歳の先生が、二時間半の長口舌を、立ったまま行なわれたのである。

その中で、「……すべてが、国民の「コンセンサス」を得ることが必要である。」と強調された。

「物事は、一部の人が、独断で行っても、本ものでない。

自然の流れに逆らわず、大衆の協力を得ることが物の道理だ」と、説かれたのであった。

そこで国民側では、「自分自分の念願や希望や理想を、天に向って語れ」、といわれる。

私たち農業者にとっては、大教訓として受けとれるのである。「スト」をするとか、集会を開くとか、暴力をふるうとか、世直しをする方法もあるだろう。しかし、大衆の力が、天に満ちたときそれが大道として、世の中を動かすのである。という教訓の重きをみんなが偉大な言葉として受け取ったのである。

農業のあるべき姿を、農村人の一人一人が、天に向って、「こうあるべきだ……」と語れば、世の中は、そう動かざるを得なくなり、本物の農業社会ができていく。これは、極めて簡単な言葉だが、深い先生の哲理がひそんでいて、聞く人たちに感銘させたのである。そこで、農村人は、いままで余りにもその方法を見出しかねていたことになる。

たまたま地方の時代とは、天に語る言葉で地域が作られるということなのである。いまも、アメリカの農産物輸出の圧力が大きい、農業者が、天に語る言葉をもっているであろうか。

町民講座

- ▷とき 12月3日(木)午後7時30分から9時30分まで
▷ところ 公民館視聴覚室(3階)
▷演題 「江戸時代の農政と百姓一揆」
▷講師 巻中学校教諭・亀井功氏

電話加入権の公売

- ▷とき 12月10日(木)午前10時から11時まで
▷ところ 役場第1会議室(1階)
※電話加入権6件の公売を予定していますが、滞納者が当日までに納入した場合は件数が減ることがあります。くわしくは役場税務課へ。

野ねずみの駆除

町では、野ねずみを駆除するため田畑や農道などのねずみの巣に固形殺鼠剤を次のとおり仕掛けますのでお子さんや愛犬の口に入らぬよう、ご注意ください。

▶とき 11月29日から12月12日まで

▶ところ 巻町全域の田畑
※なお、使用薬剤は人畜には比較的安全性の高いリン化亜鉛剤を用います。くわしくは町農政課または最寄りの農協へ。
※なお家ねずみの駆除については、殺鼠剤の必要な方は区長に申し込んでください。

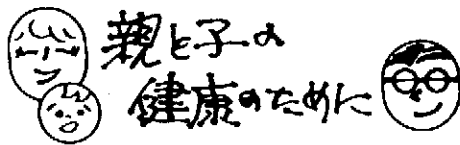


Xマス・ダンスパーティ

- ▷とき…12月12日(木)午後6時30分から9時30分まで
▷ところ…公民館小ホール(3階)
▷主催…新友会
▷会費…600円(前売券)

県勤労者美術展の受賞

県主催の新潟県勤労者美術展が10月22日から25日まで、県美術博物館で開催され、当町では次の方が受賞されました。
▷洋画…長野清司さん(赤館・労金理事長賞)
▷書道…山賀つるよさん(13区・労政協会会長賞)



◆精神衛生相談

- ▷と き 12月4日(金)午後1時30分から2時30分まで
- ▷ところ 役場第3会議室(3階)
- ▷相談医 佐潟荘の小串先生
- ▷対 象 イライラしがちな人、眠れない人、気がない人、子供のおねしょやひきつけが気になる人

※相談は無料で、内容については秘密が守られます。

◆献 血

- ▷と き 12月7日(日)
- ▷ところ ◎興農館高校…午前9時30分から正午まで
- ◎農業大学校…午後1時から3時まで

◆ツベルクリン反応

- ▷と き 12月9日(水)午後1時30分から2時30分まで
 - ▷ところ 役場大会議室(3階)
 - ▷対 象 生後6ヶ月から3歳までで、まだ1回もBCGを接種していない乳幼児
- ※当日、問診票は必要ありません。

◆乳 児 検 診

- ▷と き 12月15日(火)午後1時30分までにお集まりください。
- ▷ところ 役場大会議室(3階)
- ▷対 象 56年5月生まれの乳児

町立巻病院から

◇小児科午後からの休診日…12月9日(水)、11日(金)、14日(月)、15日(火)、16日(水)、22日(火)、24日(木)

《 善 意 》

公民館図書室に次の方がたからご寄付をいただきましたので、ここに掲載し厚くお礼を申し上げます。

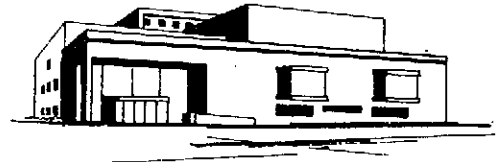
- ▷巻高等学校合唱部、吹奏楽部……………10,000円
- ▷渡辺アサイさん(3区)……………本11冊
- ▷川瀬 勇さん(東6区)……………本60冊
- ▷笠原キシさん(9区)……………本28冊
- ▷太田さん(堀山団地)……………本4冊
- ▷とく名希望の方……………本18冊

12月

文化会館催し物案内

(大ホール)

☎3-2219



日 曜	催し物名称	主催者・連絡先	開演	備 考
5 土	農民慰安のつどい	巻町農協青婦部 ②2121	13:00	無 料
6 日	ピアノ発表会	曲 栄 堂 ②2279	13:00	
12 土	映画「連合艦隊」	巻町文化会館 ③2219 ②2766	13:30	13:30、19:00 2回 一般1,000円、中学生800円、小学生500円、当日200円増し
27 日	巻高第2回メサイヤ演奏会	巻 高 合 唱 部 ②2351	13:00	有 料

※後日主催者の都合により変更する場合がありますので、お問い合わせは主催者へどうぞ。

巻電報電話局から

知っていますか、福祉の電話

— 盲人用ダイヤルは無料で —

- ◎ひとり暮らしや留守番中のお年寄が急に体の具合が悪くなった時などに、ボタン一つで連絡先に急を伝える「シルバーホン・あんしん」
 - ◎耳の少し遠い人には相手の声を大きくできる「シルバーホン・めいりょう」
 - さらに、一層耳の遠い人には相手の声を頭部の骨に振動させて聞く「シルバーホン・ひびき」
 - ◎低いベルの音なら聞こえる人には「シルバーベル」
 - ◎着信を光で知らせる「フラッシュベル」などがあります。
- また、目の不自由な人のために「盲人用ダイヤル」を無料で差しあげております。
- ご希望・お問い合わせはお気軽に巻電報電話局(☎2-2906)へどうぞ。

外 科

- 6日 県立吉田病院 ☎吉田②5111
- 13日 竹前医院 ☎ ③2809
- 20日 県立吉田病院 ☎吉田②5111
- 27日 県立巻病院 ☎ ②3111
- 31日 新潟中央病院 ☎新潟④4101

12月休日救急病院

内 科

- 6日 西川医院 ☎ ②6066
- 13日 長沼医院 ☎ ②2210
- 20日 本田医院 ☎ ③2100
- 27日 遠藤医院 ☎西川2204
- 31日 古寺医院 ☎ ②2016

12月の納税

固定資産税 第3期分
納 期 限 12月25日

【訂正】前号の「うぶごえ」の本田邦広さんの戸籍筆頭者は健太郎さんではなく、賢一さんのあやまりでしたので、ここにおわびし訂正します。